

ひらつか

里山で遊ぼ



慎重に^{うんてい}雲梯を進んでいく高村保育園の浦川^{そらね}空音さん。
子どもも大人も夢中にさせる魅力が、里山にはあります。

目次	1～3面… 特集 自然がいっぱい…里山に携わる団体や、それぞれの活動などを紹介します。	平塚市の人口と世帯数 <平成27年10月1日現在()内は前月比>	◎発行 平塚市 ◎編集 秘書広報課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 FAX0463-23-9467 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
	4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ	人 口 256,364人…(+17)	
	8面…ヒラツカルチャー「博物館モノ語り」	世帯数 107,141世帯…(+99)	



●●●●● 広報ひらつかが届かない場合は、ミッド☎0120-350311(月～金曜日、午前9時30分～午後5時)にご連絡ください。●●●●●

自然が いっぱい



森林や草地、田畑が広がる風景を見て、懐かしさや日常からの解放感を覚える方もいるのではないのでしょうか。土屋地区では、荒れ果てた里山を元の姿に戻し、活用する取り組みが進んでいます。

問 環境政策課 ☎21-9762

心も体も のびのび成長

「グリがたくさん落ちているよ」「ドングリもいっぱいある！」

秋の里山に響く、園児たちの元気な声。高村保育園(高村209)では、およそ10年前から土屋の里山体験フィールドを利用しています。今では、3歳児クラスと4歳児クラスが毎月訪れています。

同園の原睦美先生は「子どもたちはみんな、里山で遊ぶのをとても楽しみにしています。虫を捕まえるのが大好きなんです」と話します。虫を捕まえるのに必要な道具は、子どもたちが考えています。先月はビニール袋と竹で虫捕り網を作りました。牛乳パックを再利用して虫かごを作ったこともありました。

里山には、コオロギやトンボなどのほか、田んぼの近くを流れる水路にサワガニが隠れています。

「石の下にサワガニがい



サワガニを観察する原先生(左)と子どもたち

サワガニ



里山のシンボル、ツリーハウスは子どもたちの秘密基地



太くて長い竹の登り棒に、次々と挑戦

たよ。子どもたちは自然と触れ合いながら、生き物の隠れ家を学ぶのです。また、捕まえた虫を保育園に持って帰ると、弱ってしまうことがあるかもしれません。「かわいそうだから、今日は虫を逃がして保育園に帰ろう」。子どもが率先して行動し、生き物を大切にすることも芽生えてきました。

「今までできなかったこと

が何度も練習して、できるようになる経験、達成感を味わってほしいですね」と原先生。里山の遊具には、頂上にフライパンを取り付けてある竹の登り棒があります。保育園の登り棒はできても、里山にある登り棒はできない子どももいます。何度も挑戦して、やっと一番上まで登れたときに見せる子どもたちの誇らしげな顔。フライパンをたたく音が里山に響きます。

里山での気づき

原先生は力を込めて言います。「子どもが見つけたこと、感じたことは、必ず声にして受け止めています」と。

里山に通う中で、子どもたちも四季の

変化を感じています。花のつぼみや葉の色、虫の鳴き声の変化に気がつく子どももいます。

名前の分からない花や実を見つけたときは、保育園に持って帰ってきて調べることがあります。里山から持って帰ってくる楽しみはもちろん、図鑑で調べる楽しみへと広がっていきます。

子どもたちにとって、里山は貴重な遊び場。自然と触れ合う中で、新たな発見や友達関係を見つめ直すきっかけになっています。「周りに気を配り、思いやる気持ちを持ってほしいですね」。原先生は里山での活動に期待を込めます。

普段の保育園生活にはない「ドキドキわくわく」がいっぱいの里山は、子どもたちの心と体を育んでいます。

交流の拠点に

里山体験フィールドで10月3日、稲刈りがありました。大学交流事業で参加した東海大学と神奈川大学の学生・教員のほか、一般市民ら100人以上が参加しました。



左から齊藤遥香さん、井上貴紀さん、池田一貴さん、萬羽幸子さん

東海 大学教養学部の藤吉正明准教授のゼミで自然環境を学んでいる大学生。3年生のゼミ生10人のうち、4人が稲刈りをしました。

「幅広い世代が交流できるのが、里山の魅力です。子どもたちから身近な自然に触れ、多くの方に里山の良さを知ってもらいたいですね」と笑顔を見せる井上貴紀さん。稲刈りに参加した子どもにも積極的に話しかけていました。また、留学生と交流がある

萬羽幸子さんは、「留学生は日本の昔ながらの生活を体験したがつています」と話します。「東海大学は留学生が多いので、里山に足を運んでもらえるように呼び掛けたいですね」。



刈り取った稲をわらで結んでいきます

4人の学生の中で最初に会場に到着した齊藤遥香さん。「会のボランティアの方が準備をしているのに、何もしないで立って待っているのは申し訳なかったんです」と、刈り取った稲を稲架けに干す作業を黙々と手伝っていました。

里山には間伐材を活用して

神奈川

大学では

10〜20人の学生らが里山体験フィールドのイベントに参加しています。

「実習室での観察や実験ではなく、外に出て学ぶことは、大きな刺激となります」と理学部長の日野晶也教授は力を込めます。湘南ひらつかキャンパス正門から里山体験フィールドまでは、およそ450

日野教授の担当講義「自然の



神奈川大学理学部長の日野教授

作った遊具があります。「イベントでは休憩時間が長いので、遊具で遊んだり動植物に触れたりできて、素晴らしいと思います。子どもが自然と触れ合う機会をつくるのは、自分たちの研究にも活用できます」と池田一貴さんは語ります。



体験学習を履修している学生のほか、農業サークルK.A.S. (Kanagawa Agricultural Society) に所属している学生らが参加しています。6月には、米国カンザス大学からの留学生6人も田植えを体験しました。

里山体験フィールドでは農作業のほか、現地で採れた農産物を食べることもあります。「地域の方と一緒に食事をするのは、学生にもよい経験になります」と語る日野教授。「作業をした後だから、さら

「昔ながらの生活サイクルを多くの学生に体験してもらいたいですね。自然に囲まれた湘南ひらつかキャンパスの環境を生かして、地域の方との付き合いも大切にしていきたいです」

人と自然が共存する場

カーン、カーン、カーン……。地面に竹を打ち込む音が、稲刈りを控えた里山に響きます。里山をよみがえらせる会の会員が、刈り取った稲を干す稲架けを作っています。

荒廃した里山をきれいにし、あるべき姿を取り戻そうと活動している里山をよみがえらせる会。平成12年10月に結成し、今年で15周年を迎えました。毎月第3土曜日に草刈りや間伐など、里山の手入れをしているほか、市民向けのイベントも開いています。

「今は30〜80歳代の会員、61人が活動しています。市内に限らず、秦野や大磯、小田原、鎌倉、横須賀などからも来てくれています」と同会会長の荒井啓三さんは話します。

生活が変わり荒れる

里山はかつて、燃料となるまき・しばを取ったり、米を作ったりするなど、生活に密着した場所でした。人が適度に介入しながら、自然とのバランスを取ってきました。

昭和40年ごろまでは土屋でも、風呂やかまどにまきを使う家庭がありました。同会が活動している土屋の里山体験フィールドも、かつてはほか



子どもたちが来る前に、ツリーハウスを点検する荒井さん

の里山と同様に利用されてきました。昭和17〜23年には、燃料不足を解消するため質の悪い石炭「亜炭」を採掘していたほか、湧き水をためるタンクを設置し、簡易水道とするなど、生活に不可欠な場所でした。

しかし、電気やガスが普及し、生活スタイルが変わると、里山の利用は減り、山林の放置が目立つようになりました。竹や草が生い茂り、多くのゴミが不法投棄されました。同会では平成12年に、人の手が入らなくなった山林1万200平方メートルを借り、里山体験フィールドとして整備。少しずつ借地面積を広げ現在では、およそ1万7200平方メートルを借りて、田畑や山林の手入れをしています。

子どもの声が戻った

「うつそうと生い茂っていた草を刈り、間伐をして山が明るく、きれいになると、気持ちがいいですね」と荒井さんは語ります。群馬県館林市で育った荒井さん。館林市は平たんな土地で、山がなかったため、里山での活動にとても魅力を感じました」と参加した日時を振り返ります。里山の整備には力仕事もありますが、「仲間と楽しく続けて来たので、特に苦労はなかったです」と言います。

里山は虫を捕まえたり、木に登ったり、子どもたちの遊び場でもありました。同会では平成17年度から、市内の小



カラサアゲハ

学校・幼稚園・保育園に里山体験フィールドの利用を呼び掛けています。遊具は、間伐材や竹など、里山で入手できる材料を中心に作りました。ツリーハウスや、市内で一番大きいと言われているシーソーも、大自然の中ならではの迫力です。今年では1年間に、約2000人の子どもが訪れています。

「里山体験フィールドには駐車場があるので、自由に遊びに来てください」と話す荒井さん。「自然を思いっきり体験できる里山体験フィールドを、これからも守っていききたいですね」とほほ笑みます。

里山をよみがえらせる会では、会員を募集しています。活動日などの詳細は、同会ウェブをご覧ください。メールアドレス、里山をよみがえらせる会 satoyama_tsuchiya@yahoo.co.jp。

里山へのアクセス



募集

応募方法は
下段

一般事務の市職員(障がい者対象)

平成28年4月1日に採用予定。1次選考は平成27年11月25日(水)。

次の条件を全て満たす方、
①身体障がい者手帳などを持っている
②自力で通勤・職務ができる
③高校卒業程度以上の学力がある。

職員課 ☎21-8762 や市ウェブなどにある申込書を、郵送で、平成27年11月6日(金)13日(金)に、同課へ。

市営住宅の入居者

入居予定日は平成28年3月1日(火)。次の条件を全て満たす方(抽選)①20歳以上または既婚②夫婦や親子主体の家

族③市内に1年以上在住④収入が基準以内⑤住宅困窮理由が市の条件に該当している⑥市税などの滞納がない⑦申込者または同居しようとする親族が暴力団員でない。ただし、単身世帯は②を除きます。

次の世帯は優遇します①母子・父子②老人③障がい者④原子爆弾被害者。

平成27年11月6日(金)20日(金)に本館1階案内窓口や公民館などで配る申込書を、郵送で、20日までに、〒254-0042 明石町7-10 東急コミュニケーション平塚市営住宅サービスセンター ☎74-4005へ。

市民大学講座の受講生

テーマは「子どもの貧困がらばれば済む話ではない社会の話」です。子どもたちを支

森の歳末祭

稲わらでクリスマスリース作りなどをします。12月12日(土)午前9時30分〜午後2時。びわく青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。500円、小学生は200円。

電話で、11月6日(金)〜

次期市総合計画(1次素案)にご意見をお寄せください

市総合計画は、市政運営の基本となる方向性を示した最も上位の計画です。平成28~35年度の8年間の総合的に取り組む分野別施策と特に力を入れて取り組む次の四つの重点施策で構成し、効率的・効果的に展開します。

①強みを活かしたしごとづくり

地域経済や地域産業の特性と資源を分析し、市の強みを活かしたしごとづくりを進めます。

②子どもを産み育てやすい環境づくり

結婚・出産・子育てに切れ目のない支援があり、子どもたちが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

③高齢者がいきいきと暮らすまちづくり

高齢者がいつまでも生きがいを持ち、住み慣れた地域で元気に暮らせるまちづくりを進めます。

④安心・安全に暮らせるまちづくり

防犯や交通安全による日常生活の安心と、自助・共助・公助の連携による災害発生時の安全が確保されたまちづくりを進めます。

案の詳しい内容は、11月6日(金)~12月7日(月)に、公民館や市ウェブなどで閲覧できます。

意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名も)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、12月7日(月)までに、本館4階の企画政策課 ☎21-8760 ☎0120-704589 ✉kikaku@へ。

市の案にご意見をお寄せください

案の内容は11月6日(金)~12月7日(月)に、公民館や市ウェブなどで閲覧できます。

①市行財政改革計画2016(1次素案)

人口減少社会を迎える厳しい社会経済情勢の中で、次期市総合計画に基づき、平成28年度から4年間の行財政改革の計画を策定します。

②市耐震改修促進計画の改定(素案)

法改正により、建築物の耐震化対策が強化されました。国・県と連携した取り組みを進めるため、計画を改定します。

意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名も)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、12月7日(月)までに、①は本館4階の企画政策課 ☎21-8797 ☎6gyokaku@②は本館6階の建築指導課 ☎21-9732 ☎kenshi@ファクスはいずれも ☎0120-704589へ。

市公用車の広告

15日(日)、午前9時〜午後5時に、びわく青少年の家 ☎59-0871へ。9日(月)は休みです。

ワンボックス軽自動車30台の両側面に、縦50cm×横70cmの広告を1枚ずつ、特殊フィルムで貼ります(左写真)。掲載期間は平成28年2月1日〜29年1月31日です。5台分10万円。広告の作成・貼り付けなどの費用は広告主の負担です。申込件数により、



ネクタイでネクレス作り

11月20日(金)午後1時〜3時30分。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。10人(先着順)。ネクタイ1本・裁縫道具・布ばさみ・筆記用具。200円。

電話で、リサイクルプラザ ☎51-5301へ。

女性のための防災講座

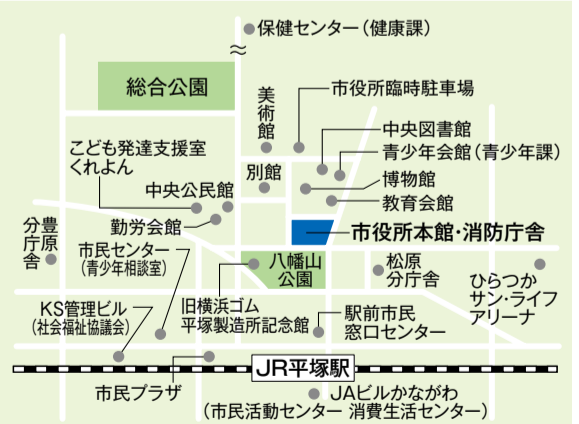
災害時に役立つ防災講座を開きます。午前10時30分〜午後1時30分。市内在住・在勤の女性、各20人(先着順)。

基礎知識 11月7日(土)、本館3階302会議室。実技 12月5日(土)、中央公民館。電話または直接、本館3

応募方法

募=応募方法 (応募が必要です) 問=問い合わせ 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、11月9日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 ☎以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	イベント名	郵便番号
氏名	〒	住所	住所
	〒	全員の氏名	全員の氏名
	〒	電話番号	電話番号
	〒	その他の事項	その他の事項
返信		返信	

ガイドと巡る文化資源

中世の城址岡崎を歩くコースです。自転車・オートバイなどでは同行できません。11月22日(日)午前9時30分〜午後0時30分。荒天中止。

約3・5歳。神奈中「岡崎農協前」バス停集合。紫雲寺(岡崎3910)で解散。300円、中学生以下無料。

コース名・全員の必要事項を、はがき・ファクス・メールで、11月15日(日)までに、社会教育課 ☎35-8124 ☎34-5522 ☎kshakai@へ。

里山体験ワークショップ

活動内容を①竹細工で靴べら作り②散策路の整備から選

べます。11月29日(日)午後0時30分〜4時30分。吉沢公民館(上吉沢395)。100人(先着順)・小学生以下は保護者同伴)・帽子・タオル・雨具・保険証の写し。300円。汚れても良い服装・靴でお越しください。

必要事項・年齢・希望する活動内容を、電話・ファクスで、湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会 ☎58-4179 ☎58-4326へ。

自然の素材でクリスマスリース作り

12月6日(日)午後1時〜4時。ひらつかサン・ライファリーナ。小学生以上の方25人(先着順)・小学生は保護者同伴)・室内用運動靴・エプロン・軍手・枝切りばさみ・持ち、

帰りの袋。1500円。
電話または直接、馬入ふれあい公園管理事務所 ☎251-0011へ。

創業応援セミナーひらつか

売り上げを増やすコツを学ぶセミナーと創業者同士の交流会を開きます。

11月26日(木)午後5時～8時。平塚信用金庫本店(紅谷町11-19)。創業後5年未満の経営者・創業を考えている方50人(先着順)。交流会は2000円。

平塚信用金庫 ☎24-3071 ㊟24-3094 ㊟sb1286 100@hiraatsuka-shinkin.jp または、同金庫ウェブなどにある応募用紙を、ファクス・メールで、同金庫へ。

片付け上手になる講座

たくさんのお物であふれた家を簡単に片付けませんか。

12月11日(金)午前10時～11時30分。市民活動センター。平塚市・大磯町・二宮町に住の方30人(先着順)。1歳以上の未就学児の保育も4人まであります。

必要事項を、電話・メール

マイナンバーカードの申請

個人番号(マイナンバー)カードを希望する方は、郵送した申請書と返信用封筒を使って申請してください。

申請した方には個人番号カードの受け取り方法などを平成28年1月以降、郵送でお知らせします。

平塚市以外の市区町村に住み票があり平塚市内にお住まいの、東日本大震災の被災者、配偶者からの暴力などの被害者の方は、本館3階の個人番号カード交付臨時窓口で、個人番号カードの申請ができます。

平塚市マイナンバーコールセンター ☎0570-020-678



時。小雨決行。総合公園南駐

八幡山の洋館でジャズコンサート

11月29日(日)午後1時30分開場。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。60人(先着順)。15

お知らせ

湘南ひらつかふれあいマーケット朝市

地元産の野菜や魚、名産品などを販売します(左写真)。ダンベル体操もします。

11月15日(日)午前7時～8時。小雨決行。総合公園南駐

00円。
電話で、午後7時～9時に、宇野 ☎090-1799-0711へ。

湘南ひらつかパークゴルフ場で園芸教室

11月21日(土)。荒天中止。湘南ひらつかパークゴルフ場

車場。

産業振興課 ☎21-9758・当日の午前6時～8時30分は開催本部 ☎090-321510106へ。

津波避難訓練

JR東海道線より南側に住んでいる方を対象に11月18日(水)、津波避難ビル63施設への避難訓練をします。荒天中止。午前10時40分に防災行政用無線からサイレンを鳴らします。

災害対策課 ☎21-9734

火災に気を付けましょう

11月9日(月)～15日(日)に、秋季全国火災予防運動をします。9日午後5時30分から平塚駅東口改札付近で、少年消防クラブ員らが火災予防を呼びかけます。

予防課 ☎21-9728

広報アンケート

広報ひらつかへのニーズを幅広く、効率的に把握するため、アンケートを市ウェブで受け付けています。

広報ひらつか全体・特集・各企画記事の満足度などを答えてください。アンケートの

(上吉沢1579-1)。
植木の育て方園芸教室 午前10時～11時。20人(先着順)。1000円。

芝のメンテナンス教室

午前11時～正午。電話で、湘南ひらつかパークゴルフ場 ☎58-9300へ。

結果は読者層やニーズの分析などに活用し、より印象的で質の高い広報紙づくりの参考にします。

秘書広報課 ☎21-8761

民俗芸能まつり

人形浄瑠璃(左写真)や囃子太鼓を楽しみませんか。



人形浄瑠璃の部は「寿式二人三番叟」など、囃子太鼓の部は「大神祭り囃子」などを演じます。

11月15日(日)正午開場。中央公民館。700人(当日先着順)。

社会教育課 ☎35-8124

譲ります・譲ってください

不用品の登録やあつせんを随時、電話などで受け付けています。詳しくは市ウェブで確認できます。

譲ります 補助便座・折り畳みベッド・卓上ミシン・電気オルガンなど。譲ってください ベビーカー・3人掛けソファ・除湿

市役所の新庁舎建設事業

新庁舎建設事業は、敷地北側で2期工事完成に向けて工事を進めています。2期工事では、庁舎棟の低層部・駐車場棟の建設、外構などの工事をします。地盤の高さをそろえるために、土砂を搬出していきます。その後は建物の基礎部分の工事をします。

庁舎管理課 ☎21-9608

市民病院の整備事業

新棟の構造部分が完成しました。現在は地下1階～地上5階の内装の仕上げ、電気・機械設備工事をしています(下写真)。平成28年3月の完成に向けて、工事を進めています。

改築推進室 ☎32-0015



年末贈答品を限定販売

市観光協会限定の観光物産品を詰め合わせた年末贈答用セットなどを販売します。「キラリ☆平塚プレミアム商品券」も使えます。

販売する観光物産品は、湘南ひらつか名産品の一部、市観光協会推奨の銘菓・オリジナルグッズです。

11月9日(月)～12月11日(金)。市民プラザ。市観光協会 ☎20-5110

ひらつかビジョン地域で子どもたちを守る

近年、子どもたちを狙った犯罪が目立っています。子どもたちを犯罪や非行から守る地域の力を東海大学生がサポートします(右下写真)。毎



週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。YouTubeでも配信します。

秘書広報課 ☎21-8761

カナガワビエンナーレ国際児童画展

世界各地の児童画を鑑賞して、各国の文化の交流を体験してみませんか。11月25日(水)～29日(日)、午前9時30分～午後4時50分

産業活性化セミナー

生産・加工・流通を一体化した6次産業化に対する理解を深め、事業化を実現するための手法などを説明します。

11月19日(木)午後7時～8時30分。JA湘南経済センター(片岡657)。50人(当日先着順)。

農水産課 ☎35-8103

年末調整などの説明会

平成27年分の①年末調整の仕方②源泉徴収票と給与支払い報告書の書き方③法定調書の作成と提出について、説明します。

11月11日(水)午後2時～3時50分。中央公民館。1時から用紙を配ります。市民税課 ☎21-8766

健康と福祉

応募方法は4面

健康チャレンジ複合型教室

運動・栄養・口腔機能が低下している方のための週1回、約3カ月間の教室です。65歳以上で介護保険の認定を受けていない方が対象です。

希望する方は各地区の高齢者よろず相談センターへご連絡ください。体の状態を基本チェックリストで確認し、項目に該当された方には教室を紹介いたします。

問 高齢福祉課 ☎21-9621

認知症予防教室

歯科衛生士や管理栄養士の専門家が、認知症の予防について分かりやすく説明します(下写真)。
午後1時30分



シャトルバスに広告を掲載しませんか

大神地区と市民病院をつなぐシャトルバスに広告を掲載する事業者を募集します。

掲載期間は平成28年4月1日～29年3月31日。広告作成・貼り付け・撤去費用は市が負担します。広告の下側60センチには「平塚市シャトルバスを応援します!」と掲載します。36人乗り、14座席の小型バス1台に掲載します。抽選。
右側面(車道側) 2枠。400センチ×1200センチ。12万円。
左側面(歩道側) 2枠。400センチ×900センチ。12万円。
後面 1枠。560センチ×1,000センチ。14万4,000円。
募 広告案と市ウェブにある申込書を、直接、平成27年11月6日(金)～12月4日(金)に、本館6階の交通政策課 ☎21-9840へ。



大神地区～市民病院を平日に5回、巡回します

3時。本館6階619会議室。市内在住・在勤の65歳以上の方と家族、各30人(先着順)。筆記用具。
①口腔編 11月26日(木)。
②栄養編 12月3日(木)。
募 電話で、高齢福祉課 ☎21-9621へ。

電話で、高齢福祉課 ☎21-9621へ。

家族介護教室の委託先を募集

次の条件を全て満たす事業所・団体(選考)①介護予防事業を実施できる②12月17日(木)に本館7階710会議室で開く説明会に参加できる。
募 市ウェブなどにある応募書を、郵送または直接、11月27日(金)までに、本館1階の高齢福祉課 ☎21-9621へ。

腰痛・膝痛予防教室

腰や膝など関節の痛みを医師に相談してみませんか。理

学療法士による関節痛予防の体操も体験できます。
12月10日(木)午後1時30分～3時15分。本館6階619会議室。65歳以上の方35人(先着順)。
募 電話で、高齢福祉課 ☎21-9621へ。

成年後見制度の講演会

社会福祉士が制度を分かりやすく説明します。
12月6日(日)午後2時～4時。保健センター。市内在住・在勤の方100人(先着順)。
募 必要事項を、電話・ファクスで、成年後見利用支援センター ☎35-6175 FAX 63-3377へ。

ひとり親家庭などに医療費を助成

ひとり親家庭などの親子、または両親のいない子や、その子を養育している方の医療費の自己負担額を助成します。ただし、所得制限があります。

くるりんまつりフリーマーケットの出店者

12月5日(土)にリサイクルプラザで開く「くるりんまつり」のフリーマーケットに出店しませんか。当日午前5時発表の横浜の降水確率が50%以上の場合は中止です。

市内在住の個人・グループ20店(抽選・世帯またはグループで1店・プロは応募できません)。飲食物・生き物・リサイクルに関係のない手作り品・電気製品は販売できません。500円。
募 必要事項・販売する品物・搬入手段(車または自転車)を、往復はがき(世帯・グループで1枚)で、11月13日(金)までに、〒254-0014 四之宮7-3-5リサイクルプラザ ☎51-5301へ。



募 必要事項を、電話・ファクス・メールで、市民活動センター ☎21-7517 FAX 22-3701へ。

再生医療の連続講座

健康であり続けるために重要な血管の知識や、血管若返りの関係などを専門家が話します。
12月4日～25日の金曜日、全3回、午後2時～3時30分。市民活動センター。50人(先着順)。
募 必要事項を、電話・ファクス・メールで、市民活動センター ☎21-7517 FAX 22-3701へ。

ドキュメンタリー映画 ドコニモイケナイ

統合失調症の少女の生きざまを描いた映画を上映し、監督が講演します。
12月5日(土)午後1時30分～4時30分。市民活動センター。80人(先着順)。
募 必要事項を、電話・ファクス・メールで、市民活動センター ☎21-7517 FAX 22-3701へ。

ノルディックウォーキング教室 in 七国

2本のポールを両手に持ち、全身を使って歩く運動を学びます。
11月14日(土)午前10時～、

庭掃除は火災予防の第一歩



空気が乾燥して火災が発生しやすい時季になりました。平成26年に市内で起きた火災は65件で、うち13件は放火でした。放火を防ぐために、庭の雑草や家の周りがあるゴミなどは、あらかじめ掃除をしましょう。

また、空き地などの雑草や枯草は、生い茂らないように定期的に刈り取りましょう。
市消防本部では平成28年2月15日(月)まで、雑草などが生い茂っている土地、建築物・道路から10メートル以内にある稲むらなどを市内全域で調査しています。
住所や枯草などの面積、建築物からの距離などを確認し、危険と判断した場合、土地の所有者に枯草の刈り取りなどを依頼し、火災予防を呼びかけます。

問 消防署管理担当 ☎21-9614

知って安心

消費生活センター ☎21-7530
新聞の長期契約に注意
新聞購読契約で「3年後から5年間の新聞購読契約をした。病気で長期入院することになり販売店に解約を申し出たが断られた」というような、数年先からの長期契約に関する相談が増えています。
訪問販売での期間を定めた新聞購読契約では、書面を受け取った日を含め8日間は無条件で契約を解除できますが、それを過ぎると簡単には自己都合での解約はできません。解約を申し出ると、景品代金の返金や同等商品の代償を求められることもあります。長期契約は経済的・健康上の事情で購読が続けられなくなる可能性もある

ため、特に高齢の方は勧められるままに契約をしないようにしましょう。
また、「契約したことを忘れて、配達が始まってから複数の販売店と重複契約していることに気づいた」という事例も少なくありません。重複していた場合、購読時期をずらすようお願いすることもできますが、あくまでも話し合いとなり、最終的には販売店の判断になります。
新聞を契約する際は契約期間を必ず確認し、景品や強引な勧誘などに惑わされることなく、冷静に判断しましょう。



みんなの力

高砂部屋 新十両
朝弁慶大吉さん

謙虚な湘南の重戦車

11月8日(日)に初日を迎える大相撲九州場所、新たに十両へ昇進します。関取誕生の快挙は、県内では22年ぶり、市内ではおよそ200年ぶりです。身長190センチ、体重186キログラムという恵まれた体格を生かした押し相撲で「湘南の重戦車」の異名を持っています。平成19年の初場所から8年半、26歳で念願の関取となりました。

九州場所を控え「十両に昇進した実感は、正直まだありません。現状には満足していないので、九州場所が良い結果を残し、さらに上を目指していきたい」と気を引き締めます。

平塚の子どもたちへ「相撲に限らず、目標を持って自分自身のために毎日頑張ってもらいたい。できれば相撲にも興味を持ってください」とメッセージを送ってくれました。



健康づくり教室
簡単な運動で健康な体を維持しましょう。
午後1時30分～3時。飲み

社会福祉を考えるついで
テーマは「広がる高齢者の貧困と老後破産いま知ってほしい知識とノウハウ」です。
11月14日(土)。中央公民館。150人(当日先着順)。
社会福祉功労者表彰式 午後1時30分。
講演会 午後2時30分～4時。
社会福祉協議会 ☎22-1133

スポーツ教室

スポーツ

応募方法は4面

市民の健康増進とスポーツの推進のため、まちづくり財団はスポーツ教室を開いていきます。
会場は①～⑤がトッケイセキユリテイ平塚総合体育館⑥がひらつかサン・ライフアリーナ。抽選。
①すつきりエアロビクス教室 12月4日～平成28年3月18日 午後1時30分～3時。5140円。
②水曜太極拳 12月9日～平成28年3月16日の水曜日、全12回、午前9時20分～10時50分。70人。5650円。
③ボディーメーカーエクササイズ 12月11日～平成28年3月11日の金曜日、全12回、午後7時20分～8時30分。50人。5140円。
④親子でダンス 11月30日(月)午前9時30分～10時30分。小学生以下の子どもと保護者25組。500円。
⑤ノルディックウォーキング 12月3日～平成28年2月18日の木曜日、全6回、午前11時～午後0時30分。30人。2310円。
⑥リンパウオーキング 12月17日～平成28年3月3日の木

日の金曜日、全12回、午後6時20分～7時20分。60人。5140円。
⑦火曜太極拳(下写真) 12月1日～平成28年3月15日の火曜日、全12回、午後1時20分～2時50分。70人。5650円。
⑧パワーヨガ 12月4日～平成28年3月18日の金曜日、全12回、午後7時35分～8時35分。80人。5140円。



高齢者住まい探し相談会
賃貸住宅を探している高齢者にアドバイスします。
11月26日(木)午後1時30分

女性の権利ホットライン
パートナーからの暴力やストーカーなどの問題に悩んでいませんか。全国統一ナビダイヤル ☎0570-070-810で電話相談を受け付けます。
11月16日(月)～22日(日)、午前8時30分～午後7時(土日曜日は午前10時～午後5時)。

食の安全・安心基礎講座
健康食品の安全性などの正しい知識を身に付けます。
11月27日(金)午前9時30分～11時20分。市民活動センター。市内在住・在勤の方20人(先着順)。1歳以上の未就学児の保育も4人まであります。
必要事項を、電話・メールで、11月1日(日)から、市

安心して老後を過ごす
高齢化社会の中で何が必要なのか考えませんか。
12月6日(日)午後2時～4時。市民活動センター。40人(先着順)。筆記用具。
必要事項をはがき・ファクスで、〒221-0844横浜市神奈川区沢渡4-2県社会福祉士会 ☎045-317-2045 FAX 045-317-2046へ。

横浜地方方法務局人権擁護課 ☎045-641-7926
5 lines@y-jousou.jp

市民相談

市民相談室

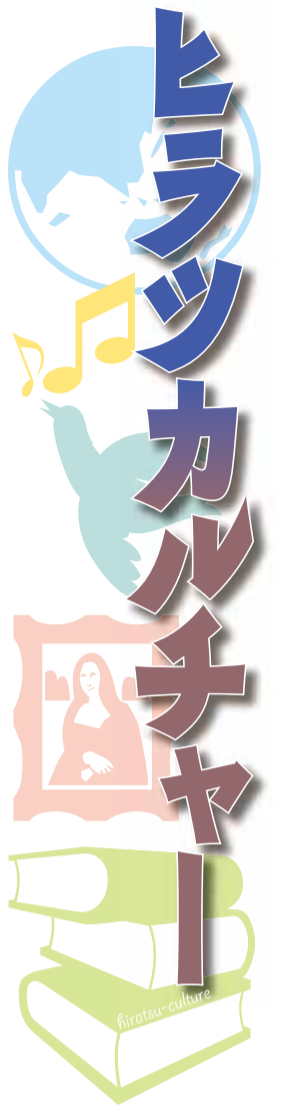
- 市民情報・相談課 ☎21-8764
- 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 税務(予約制) 11月27日(金)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 11月13日(金)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 11月10日(火)午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 11月10日(火)午後1時～4時
- 許認可各種届け出 12月1日(火)午後1時～4時
- 不動産(予約制) 11月20日(金)、12月4日(金)、午後1時～4時
- 住宅(新・改築) 11月17日(火)午後1時～4時

- 外国籍 スペイン語：火曜日/ポルトガル語：水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時
- 65歳からの健康相談 高齢福祉課 ☎21-9621
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 障がいがある方の相談 障がい福祉課 ☎21-8774
- 手話案内 FAX 21-1213 月～金曜日、午前9時～午後3時45分
- 精神保健福祉(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～午後3時
- 福祉総合相談 福祉総務課 ☎21-8779
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 社会福祉協議会 栗原ホーム ☎35-6060
- 法律(予約制) 11月10日(火)・12月8日(火)、午

- 健康相談 保健センター ☎55-2111
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ヘルスアップ相談(来所・予約制) 11月13日(金)・25日(水)・12月4日(金)、午後1時～3時
- くらしサポート相談 福祉総務課 ☎21-8813
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子ども発達支援室くれよん 福祉事業センター ☎32-2738 FAX 31-1114
- 子どもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子どもの総合相談 子どもの家庭課 ☎21-9843
- 子ども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

- 母子・父子相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 青少年相談室 市民センター ☎34-7311
- 青少年相談 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) y-soudan@. 返信に数日かかることがあります。
- 子育て支援センター 豊田分庁舎 ☎FAX 34-9076
- 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時

- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- 消費生活センター JAビルかながわ ☎21-7530
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 人権相談 人権・男女共同参画課 ☎23-1111内線2177
- 来所 11月17日(火)、12月1日(火)、午後1時～3時
- 女性のための相談 人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- ビジネス相談 産業振興課 ☎21-9758
- 発明・考案・特許(予約制) 11月16日(月)午後1時～4時
- 就労支援(予約制・先着4人・1人50分) 11月11日(水)・25日(水)、午後1時～4時50分



中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 ㊟31-9984
㊟9-16-24-30日

中央図書館の特集展示
わいそうな本

貸し出し回数0回の本を展示・貸し出します。
11月29日(日)まで。1階子ども室・2階貸出室。
ブックスタート

市内在住の1歳未満の子どもと保護者。午前10時〜11時30分。①11月11日(水)北図書館(田村3-12-5) ②15日(日)中央図書館③12月6日(日)中央図書館④9日(水)水南図書館(袖ヶ浜20-1)。
☎ 電話または図書館ウェブで、中央図書館へ。

中央図書館 映画会

日曜日午後2時。3階ホール
11月8日(子ども映画会)リトルモンスター④(アニメ)。
15日(一般映画会)続・丹下左膳(実写)。22日(子ども映画



湘南ひらつか寄席

小遊三 たい平
二人会
秩父 大月

「笑点」でおなじみの三遊亭小遊三さん(右)と林家たい平さんが出演します。

平成28年2月21日(日)、午後0時30分と4時開演。中央公民館。全席指定3,500円。未就学児は入場できません。チケットは、平成27年11月8日(日)午前10時から、市民センターなどで販売します。電話予約は10日(火)午前8時30分から、文化事業課で受け付けます。

㊟ まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

会)アンデルセン名作童話集1(アニメ)。29日(広報映画会)ひらつかビジョン(実写)。

北図書館こども人形劇 赤ずきんちゃんとうるウルなど

11月15日(日)午前10時30分と午後2時から。各130人(当日先着順)。神田公民館集会所(田村3-12-5)。整理券を当日、午前9時から北図書館カウンターで配ります。

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 ㊟35-2741
㊟9-16-24-30日

企画展 画家の詩、詩人の絵 絵は詩のごとく、詩は絵のごとく
11月8日(日)まで。一般800円、高校生・大学生500円。

新収蔵品展

11月29日(日)まで。一般200円、高校生・大学生100円。
学芸員によるギャラリートーク 11月14日(土)午後2時〜

2時40分。展示室。要観覧券。
ワークショップ メンチントでつくるクリスマスカード
銅版画の技法を体験します。

12月6日(日)午後1時30分〜4時30分。16人(抽選)。2100円。

講座 講座名・実施日時・参加者全員の**必要事項** 年齢・ファクス番号・メールアドレスを、はがき・ファクス・メールで、11月19日(木)までに、美術館 art-museum@へ。メールでの応募はタイトルを「ワークシヨップ応募」に。

市民アートギャラリー

11月11日(水)〜15日(日)中ブロック中学校美術展。19日(木)〜23日(祝)幼少図工作品展。25日(水)〜29日(日)カナガワビエンナーレ国際児童画展、平塚美術家協会小作品展。12月1日(火)〜6日(日)旭彩会水彩画展。5日(土)・6日(日)親子の写生会作品展。

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-5111 ㊟31-3949
㊟9-16-24-30日

ひらつか星空調査隊

星の見え具合を調べます。夜空が明るくなる「光害」が問題の今、星空はその場所の環境を示す指標になります。小学生以上の方、小学生は保護者同伴。
講習 12月5日(土)・19日



米村でんじろう

サイエンスショー
平成28年2月11日(祝)、午後2時と4時30分開演。中央公民館。3歳以上は全席指定1,000円(3歳未満は大人1人につき1人まで膝上鑑賞で無料、座席が必要な場合は有料です)。チケットは平成27年11月15日(日)午前10時から、市民センターなどで販売します。電話予約は18日(水)午前10時から、文化事業課で受け付けます。
㊟ まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

(土)・27日(日)、平成28年1月7日(木)、午後3時30分〜4時30分。博物館。平成27年12月12日(土)午後5時〜6時。須賀公民館(夕陽ヶ丘60-32)。23日(祝)午後5時〜6時30分。金目公民館(南金目966)。平成28年1月5日(火)午後5時〜6時。岡崎公民館(岡崎3634)。9日(土)午後5時〜6時30分。豊田公民館(南豊田366-1)。

観覧期間 1月4日(月)〜14日(木)、29日(金)〜2月12日(金)。自宅周辺。
必要事項 講習希望日を、往復はがきで、平成27年12月11日(金)までに、博物館へ。同館ウェブでも応募できます。

秋期特別展 後世に残したい相模川流域の地球遺産

11月29日(日)まで。特別展示室。
記念講演会 8日(日)。講堂。80人(当日先着順)。1時10分開演。相模川流域のジオサイト、日本列島の誕生と相模川、ジオパークとその認定までの道のり。箱根ジオパークを例に、ジオパークのあり方、総合討論。
プラネタリウム投影 上映中の入退場はできません。70人(当日先着順)。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料です。

フリートーク・プラネタリウム

11月29日(日)までの土・日曜日、午前11時と午後2時。14日・28日の土曜日は午前11時から、幼児向け投影「だれのおひさま かくしたの?」を上映します。
☆星空と音楽の夕べ 11月15日(日)午後4時。
■天文連続講座 系外惑星20年 午後3時30分〜5時。講堂。
②系外惑星発見への道 11月7日(土) ③系外惑星大図鑑 29日(日)。

富士火山ジオツアー展

11月26日(木)まで。寄贈品コーナー。
■北の国のアンモナイト展 11月29日(日)まで。情報コーナー。
■足もとの星座たち 商店街の絵タイルを歩こう展 11月28日(土)〜12月24日(木)。寄贈品コーナー。
■星を見る会 火球は見えるか 11月13日(金)午後7時〜8時30分。科学教室・屋上。
■考古学入門講座 平塚の城と合戦

②関東の戦国 11月22日(日) 午後3時〜4時30分。講堂。
■ろばたばなし 11月15日(日)午後1時20分と3時。1階展示室相模の家。

博物館モト語り

学芸担当 ☎33-5111

湘南にいたジョーズ

今年の夏、茅ヶ崎沖にサメが現れ、平塚や茅ヶ崎、鎌倉の海水浴場が遊泳禁止になったことは記憶に新しいことでしょう。出現したシユモクザメは大きいもので体長5メートルに達し、人が襲われた例もある危険なサメです。しかし、かつて平塚近海には、それより恐ろしい巨大なサメが生息していました。

大磯町の高麗山や西小磯海岸には、およそ600万年前の海に堆積した地層である大磯層が露出しています。特に西小磯海岸の大磯層の礫岩層は、貝化石、サンゴ化石、脊椎動物化石などを多く含んでいます(写真1)。貝化石を見ると、外洋に面した浅海に生息する貝と内湾に生息する貝が混

在して産出します。また脊椎動物化石も、海のクジラや魚類から、陸のサイやイノシシまでの多様な環境を示唆する生物化石が産出します。このことから、この化石を含む礫岩層は浅海から流れ込みによって堆積したと推定されます。この礫岩層からは、1800万〜1500万年前に生息していたムカシオオホゾロザメの歯化石(写真2)が産出し、博物館1階「博物館ようこそ」に展示しています。ムカシオオホゾロザメは、歯が細長い三角形で、外縁がノコギリのようになっているなどの特徴から、現在生息するホホゾロザメの近縁と考えられてきました。近年は別の分類群に属するという考えもあ

ります。驚かされるのはその大きさで、写真の標本は歯の付け根から先端までが11センチ、映画「ジョーズ」のモデルにもなった現生ホホゾロザメの2倍以上あり、生息時の体長は8メートルと推定されます。現在の相模湾周辺に露出する海の地層からは、このムカシオオホゾロザメの歯がいくつも見付かっています。この付近の海はかつて、巨大ザメが生息する、危険な海だったのかもしれない。



写真1



写真2

必要事項=郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号